

## 第1学年 国語科学習指導案

1、単元 わたしの はっけん「かいわぶんに ちょうせん」（1時間扱い）

2、指導目標

- ・会話文の書き方を知る。
- ・会話文のはいった文作りを楽しむことができる。

3、ICT活用のポイント

授業場所	普通教室
授業形態	一斉学習 グループ学習 個別学習 補習
ICTを活用する場面	導入 展開 まとめ その他
ICTを主に活用する者	教員 学習者 その他
ICTを活用する目的	課題の提示 動機付け 教員の説明資料 繰り返しによる定着 モデルの提示 体験の想起 比較 振り返り その他（ 答え合わせ ）
活用するICT	プロジェクタ、コンピュータ、OHC、スクリーン

4、セールスポイント

- ・担任が挨拶しているビデオ画像を大きく提示することで、会話文を身近に感じることができる。
- ・かぎ（「 」）が正しい位置に移動するところを見せることで、視覚的にかぎ（「 」）の位置を理解しやすい。
- ・会話文の答え合わせをする時、一つひとつ見るところがはっきりするので、答え合わせがしやすい。
- ・OHCを使うと、それぞれが考えて書いた会話文の書き方や内容を一斉に見て考えることができる。

5、教材

自作

6、授業の流れ（ICTの活用場面を明確に）

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1、本時の学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>話した言葉に、かぎ（「 」）をつけましょう。</p> </div> <p>・かぎ（「 」）って何かな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任が挨拶しているビデオ画像を大きく映し出し、話した言葉（会話文）が何か考えさせる。 <span style="float: right;">（ICT動画）</span></li> <li>・ふきだしの中の言葉をかぎ（「 」）でくくることをプロジェクタで見せる。</li> </ul>

<p>・ どういうふうにつけるのだろう。</p> <p>2、かぎ（「           」）をつける正しい箇所や正しい場所を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やながわせせんせいがよしたけせんせいに、「おはようございます。」と いいました。</li> <li>・ マス□の中の位置。</li> <li>・ やながわせせんせいがよしたけせんせいに、 「おはようございます。」 といいました。</li> </ul> <p>3、会話文をかぎ（「           」）を使って正しく書く練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ わたしは、 「さようなら。」 といいました。</li> <li>・ ぼくは、 「やったあ。さかあがり できたぞ。」 といいました。</li> </ul> <p>4、自分で考えた会話文を、かぎ（「           」）を使って正しく書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ わたしは、「           」 といいました。</li> <li>・ ぼくは、「           」 といいました。</li> <li>・ わたしは、「           」 とこたえました。</li> <li>・ ぼくは、「           」 とこたえました。</li> </ul>	<p style="text-align: right;">（ICT文字）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かぎ（「           」）が間違っ た箇所についている文を見せ て、なぜ間違っているのか考 えさせることにより、かぎ （「           」）をつける正 しい箇所を理解させる。 （ICT会話文）</li> <li>・ かぎ（「           」）のき まりを見せてから、「やなが わせせんせいがよしたけせん せいに、」の続きを、一つ一 つプロジェクトで確認しなが ら、いっしょにプリントに書 かせる。 （ICT会話文）</li> <li>・ ふきだしに入る言葉を確認 して、練習問題をさせる。</li> <li>・ プロジェクトを使って答え合 わせをする。 （ICT会話文）</li> <li>・ 会話文が2行以上になる時 のかぎ（「           」）のき まりを見せ、練習問題で2 行目になった時、プロジェク トで確認しながら、書かせる。 （ICT会話文）</li> <li>・ 2人組みになって、昨日の 遊びの話をして、それを文に 書かせる。</li> <li>・ 正しくない文も正しい文も、 会話を意欲的に書いている ことを誉め、まちがっている 会話文はみんなを確認して、 正しい会話文にさせる。 （OHC会話文）</li> </ul>
--	--